

勇気は機関車

第27号平成19年2月28日

作成者 池部 徹

信じる...

毎朝、トイレで目めくりカレンダーを6冊めくった後出勤するのが最近の日課になっている。



その中で、今日はK作氏のこの言葉が飛び込んできた。

「信じる」 —信じるということは相手への期待ではない。自分への決意なのさ。—

あいた〜なるほど〜 その通り〜!!

信じるって難しいですよ。信じてると言いつつ疑ってみたり、不安になったり、落ち込んでみたり…。でも、この言葉で何が起こっても結果は自分の責任、そして冷静に受け止める姿勢が改めて導き出された。

高校の頃、私生活に心配する親に「朝から晩まで一緒にいるわけでもないし、結局自分を信じてもらうしかない。」

と言ったのを思い出す。言ったからには責任が伴う。

それにしても親の愛情はありがたいものだ。

木の上に立って見守って

くれている人や自分を信じて

くれている人のためにも人間

生きて努力しなければならない。

そして、努力した最後は

運のいい人生だといいなあ!

